## 地理歴史科(地理総合)学習指導案

- 1 単元名 歴史的背景が人々の生活に与える影響
  - この単元は、「2 内容」の「B国際理解と国際協力」の「(1)生活文化の多様性と国際 理解」に該当する。
- 2 単元の目標
  - (1) 世界の人々の多様な生活文化が地理的環境から影響を受けて成り立っていることを理解する。
  - (2) 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解する。
  - (3) 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。
  - (4) 生活文化の多様性と国際理解に関する課題を、よりよい社会の実現を視野に入れて追究しようとする態度を養う。
- 3 単元の指導計画(全体6時間)
  - (1) 指導計画

・歴史的背景が人々の生活に与える影響 1 時間

・ヨーロッパ社会の影響が強いラテンアメリカの文化 1時間(本時2/6)

・大土地所有制が生み出したラテンアメリカの社会構造 1時間

・ラテンアメリカにおける外国資本による工業化と生活の変化 1時間

・ラテンアメリカにおける経済格差の解消に向けての提言 1時間

・サハラ以南のアフリカの歴史と人々の生活 1時間

(2) 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・世界の人々の多様な生活文化が地理的環	・世界の人々の生活文化について、そ	<ul><li>生活文化の多様性と国際</li></ul>
境から影響を受けて成り立っていること	の生活文化が見られる場所の特徴	理解に関する課題を、よ
を理解している。	や自然及び社会的条件との関りな	りよい社会の実現を視野
・世界の人々の特色ある生活文化を基に、自	どに着目して、主題を設定し、多様	に入れて追究しようとし
他の文化を尊重し国際理解を図ることの	性や変容の要因などを多面的・多角	ている。
重要性などについて理解している。	的に考察し、表現している。	

#### (3) 指導内容及び評価計画(6時間)

(○…「評定に用いる評価」, ●…「学習改善につなげる評価」)

次	学習内容 ねらい・学習活動	評価の観点		点	(B) 具体的な評価規準	≅# /# <del> </del>	
次 字質內容		ねらい・学習活動		思	態	(C) 具体的支援	評価方法
【学習課題】〈単元を貫く問い〉「さまざまな歴史的背景は、人々の生活にどのような影響を与えてきたのだろうか」							
第	・歴史的背景が人々の	【ねらい】世界の人々において、		•	•	(B)言語や宗教、モノカ	・ワークシートの
次	生活に与える影響	歴史的な影響を受けて現在に至				ルチャー経済などにつ	記述を基に評価
$\widehat{1}$		る生活文化には、どのようなもの				いて記述をしている。	する。
ت		があるかを考察する。				(C)教科書本文の重要	
						語句とその前後に着目	
						するよう助言する。	
	【学習課題】<問いい「ラテンアメリカの文化はどのような特 色があり、どのような背景で形成されたのか」		•	0		4(3)参照	<ul><li>ワークシートの</li><li>記述を基に評価</li></ul>
第	・ラテンアメリカの文	【ねらい】ラテンアメリカの生活					する。
2 次	化の特色と形成の背	文化について、その特色とそれが					
$\widehat{1}$	景	形成された歴史的背景について、					
)		多面的・多角的に考察し、表現す					
		る。					

第 3 次 (1)		ーロッパから持ち込まれた大土地所な社会が生まれたのだろうか」 【ねらい】ヨーロッパから持ち込まれた大土地所有制によって、階層社会が形成され、現在のラテンアメリカの貧富の差の拡大にもつながっていることについて理解する。	0			【知】(B) 大土地所有制によって、階層社会が形成され、現在の貧富の差の拡大にもつながっていることについて理解している。 (C) 教科書本文の重要語句とその前後に着目するよう助言する。	<ul><li>・学習成果を統合・</li><li>活用するテストを行い評価する。</li></ul>
第 4 次(1)	・外国資本による工業 化と生活の変化	【ねらい】鉱山資源に依存した経済が多角化する過程を理解し、その過程の中で人々の生活にどのような変化が生じたかを考える。	0	•		(B)地域ごとの鉱山資源の開発と多角化の歴史的過程について理解している。 (C)資料集のグラフに着目させ、色付けするよう助言する。	<ul><li>学習成果を活用 して解答するテ ストで評価す る。</li></ul>
第5次 (1)	<i>:</i>	習を基に、ラテンアメリカの経済格 うな提言ができるか」 【ねらい】学習したことを基に、 ラテンアメリカの経済格差の解 消に向けての方策を具体的に構 想する。		0	•	(B) 学習したことを基に、ラテンアメリカの経済格差の解消に向けての方策について、具体的に記述している。 (C) 教科書やタブレット端末等を利用して調べるように助言する。	・ワークシートの 記述を基に評価 する。
第6次(1)	•	民地支配の歴史は、アフリカの人々を与えているのだろうか」 【ねらい】アフリカの植民地支配の歴史を知り、それが現在の地域にどのような影響を与えているのかを理解する。	0		0	【知】 (B)食生活や言語などの文化面、旧植民地時代からの商品作物の生産など産業面について、理解している。(C)教科書の写真に着目するよう助言する。 【主】 (B)第2次に考察した内容を踏まえて記述している。 (C)第2次のワークシートを見直すように助言する。	<ul> <li>・学習成果を活用 して解答するテストで評価する。</li> <li>・ワークシートの 記述を基に評価する。</li> </ul>

## 4 本時の指導と評価の計画

# (1) 本時の目標

ラテンアメリカの生活文化の特色と形成された歴史的背景について、多面的・多角的に考察 し、表現している。

## (2)本時の展開

(○…「評定に用いる評価」,●…「学習改善につなげる評価」)

	学習内容	学習活動	指導上の留意点・評価
導入	・本時の問いの提示	・本時の問いに対して答えを示す。	<ul><li>時間制限を設け、あまり時間をかけす ぎないように留意する。</li></ul>

	<ul><li>・リオのカーニバルから考えるラテンアメリカの文化の特色</li></ul>	<ul><li>・2つの写真を見て、リオのカーニバルの由来について考える。</li></ul>	<ul><li>・隣の生徒とペアになり、意見交換をするよう指導する。</li></ul>
	<ul><li>・ラテンアメリカの言語と宗教</li><li>・ラテンアメリカの人種・民族構成</li></ul>	<ul><li>・ワークシートにまとめる。</li><li>・グラフを見て、指定された4つの国の人種・民族構成の特徴を読み取り、記入する。</li></ul>	<ul><li>・細かな数字にこだわらず、大きな傾向をつかむように助言する。</li><li>●ワークシート3【知識・技能】</li></ul>
展開	・ラテンアメリカの人種・民族構成 の形成の背景	・指定された国の人種・民族構成の特 徴がどのような背景で形成されたの かについて、教科書・資料集・タブ レットを使用して考察し、その結果 を発表する。	<ul><li>・4つの国がバランスよく分かれるよう に配置する。またグループ内に最低1 人以上いるグループをつくるように指 示する。</li></ul>
	・ラテンアメリカの盟主ブラジル	<ul><li>グラフや絵を見て、アジア系移民 (特に日本)の流れを読み取る。</li></ul>	
まとめ	・本時の問いに対する解答	<ul><li>・ラテンアメリカの文化の特色と形成 された背景についてまとめる。</li></ul>	○ワークシート7【思考・判断・表現】

### (3) 本時の評価規準

ワークシート7の評価規準【思考・判断・表現】

・ラテンアメリカの生活文化の特色と形成された歴史的背景について、多面的・多角的に考察 し、表現している。

#### 判断基準

「おおむね満足できる」状況(B)と判断される例

・ラテンアメリカの文化の特色と形成された背景について、様々な文化が融合しているという 特色と形成された歴史的背景について記述している。

「十分満足できる」状況(A)と判断される例

・ラテンアメリカの文化の特色と形成された背景について、様々な文化が融合しているという 特色と形成された歴史的背景について記述しており、また地域によって人種・民族構成に特 徴があり、地域差があることも記述している。

「努力を要する」状況(C)と判断される生徒の例と教師の指導

・ラテンアメリカの文化の特色と形成された背景について、様々な文化が融合しているという 特色を記述していない。→ワークシートの該当箇所に着目するよう個別に助言する。

#### 5 成果と課題

本校は1年生において歴史総合と地理総合を履修している。この特徴を生かして、ワークシートの中に歴史総合の資料を挿入した。生徒の記述より、地理と歴史を同時に学習することで理解が深まるということに気付かせることができたことが分かった。

一方、考察の際に、地理的な見方・考え方を働かせるためのヒントを設定したが、「過去の農業」を「20世紀の農業」と捉えて調べている生徒が複数いた。「過去」について、「近世」や「19世紀」などと限定するべきであった。また、文化、人種・民族について考察する授業であったため、考察する資料を多く用意し、深い思考を促すべきであった。

最後の記述では、内容的にはただ教科書の記述を写しているだけの生徒も散見されたため、字数 制限を示すことで、要点を絞って記述させるようにするとよかった。